

静岡新聞

2月3日
水曜日

〒422-8033
静岡市駿河区登呂3-1-1
静岡新聞社
電話(054)282-1111
月決め2,900円 本体2,685円 消費税215円
1部120円(消費税込み)
©静岡新聞社2016
浜松総局 浜松市中区旭町11-1
プレスタワー内
電話(053)455-3355
沼津市魚町1
サンフロント内
電話(055)962-0380

住宅用内壁パネル生産のコーチ (浜松)



独自開発した自動くぎ打ち機。安定した品質を保つ
＝浜松市天竜区春野町のコーチ

住宅用内壁パネルな力製品の耐震木材パネルを生産する「コーチ」(浜松市天竜区春野町、大畑勝裕社長)は、主

主力製品増産へ浜北区に新工場

生産能力現在の3倍

ている。設備投資は約10億円。東日本大震災を契機に、強度の高いパネルの需要が全国的に高まっているため、生産能力を現在の3倍の月間約120棟分に引き上げる。コーチパネルは建物の柱と梁(はり)の内側にはめ込む構造。断熱材などが一体化し、地震の衝撃をパネル全体で受け止めて力を分散させる特徴がある。従来、パネルのくぎ留めは職人による手作業が主流だったが、同社は独自開発した自動くぎ打ち機で品質を安

定させた。機能面では、震度7の地震や複数回に及ぶ余震の揺れに耐え得るとの国土交通大臣認定を昨夏に取得している。

新工場は新東名高速道浜松浜北インターチエンジン付近に立地(敷地面積約5600平方メートル)し、今年初夏の稼働を目指す。同社の2015年3月期の売上高は約21億5千万円。コーチパネルの増産は、2020年東京五輪に向けた住宅需要増なども見込んだ取り組み。大畑社長は「製材と機械製造の技術を生かして生産を自動化し、職人不足問題にも対応したい」と意気込む。